# L-One (エルワン)

# User's Manual

Revision 1.16 2017/06/05

アーズ株式会社

# History

Rev.	Date	
1.00	2016/2/10	初版
1 10	2016/3/10	Dashboard 設定説明追加
1.10		Image, Pin 表示機能説明追加
1.11	2016/3/10	Added Error Codes
1.12	2016/3/30	3.4 System の項を追加
1.13	2016/9/8	3.4.1 Alarms の項を追加
1.14	2016/10/19	3.3.3 Data View, 3.4.2 Interfaces, 3.4.3 System, 3.5 Plugins
		メニュー、3.6 Logout の項を追加
1.15	2017/04/20	1 機器概要、2 機器詳細に L-One Pro の情報を追加
1 16	2017/00/05	2.4 Web アプリケーションへのアクセス, 2.5 ネットワーク設定
1.10	2017/00/05	の初期値・リセットの記載を修正

# Foreword

本書は、L-One (エルワン)の使い方について記載したものです。

# Contents

HISTORY	2
FOREWORD	2
1 機器概要	7
1.1 システム構成	7
9. 機哭詳細	Q
2.1 ハードウェア詳細	9
2.2 ハートリエアセットアッフ方法	11 12
2.3 ハートウェアシャットダウンカ法	12 12
2.4 Web / シリク ションへの / ノビス	12
3 WEB APPLICATION	14
3.1 Номе	14
3.2 Realtime メニュー	15
3.2.1 Dashboard 設定	16
3.2.2 Dashboard レイアウト	17
3.2.3 表示データ追加	18
3.2.3.1 Point	18
3.2.3.2 Single Plot	21
3.2.3.3 Image	
3.2.3.4 Pin	24
3.2.3.5 Gauge	25 07
3.2.4 衣示アーダ Ealt	27 97
3.2.3 Dashboard 床行	/ 2 مە
3.2.0 Dashooard 衣小切り首ん	20 مو
3.2.7 Realtime Status	20 20
$3.3  Data Download \neq \neg -$	23 99
3.3.2 Data Download $7 = 2$	<u>20</u> 30
3.3.2.1 Metrics	30
3.3.2.2 Datasets	
3.3.3 Data View	36
3.3.3.1 List View	36
3.3.3.2 Graph View	38
3.4 Settings メニュー	41
3.4.1 Alarms	41
3.4.1.1 Alarms	41
3.4.1.2 Active Alarms	43
3.4.2 Interfaces	45
3.4.2.1 LAN Settings	45
3.4.2.2 Wi-Fi Host	46
3.4.3 System	46
3.4.3.1 User Management	46
3.4.3.2 FTP Passwords	48

3	3.4.3.3	System	50
3	3.4.3.4	Maintenances	51
3	3.4.3.5	Time Settings	52
3	3.4.3.6	E-mail Settings	53
3	3.4.3.7	Drop Area Settings	54
3	3.4.3.8	NAS Settings	55
3.5	Plugi	vs メニュー	. 55
3.6	Logou	тт	. 56
4 デー	ータ入出	lカコマンド	57
4.1	入力イ	ンタフェース	. 57
4.2	入力日	マンド	. 57
16	) 1 A	אוסמחמ	
4.2	A	DDF01N1	. 57
4.2 4.2	2.2 A	DDP01N1 DDBIN	. 57 . 58
4.2 4.2 4.3	1 A 2.2 A 出力=	DDF01N1 DDBIN  マンド	. <i>57</i> . <i>58</i> . 58
4.2 4.2 4.3 4.3	7.1 A 2.2 A 出力日 3.1 ユ	DDF0HN1 DDBIN マンド ニラーコード	. 57 . 58 . 58 . 58

# List of Figures

义	1-1	システム構成7
义	1-2	システム適用例8
义	2-1	ハードウェア写真(Basic)
义	2-2	ハードウェア写真(Pro)10
义	2-3	接続インタフェース(Basic)11
义	2-4	接続インタフェース(Pro)11
义	2-5	電源スイッチ(Basic)11
义	2-6	電源スイッチ(Pro)11
义	2-7	Web アプリケーションログイン画面12
义	3-1	Web Application Home 画面14
义	3-2	Realtime 画面15
义	3-3	Dashboard Setting ポップアップ16
义	3-4	Dashboard 設定例
义	3-5	Dashboard レイアウト18
义	3-6	New Tracker ポップアップ18
义	3-7	Point 追加ポップアップ画面19
义	3-8	Dataset の選択20
义	3-9	Point データ表示
义	3-10	Single Plot 追加ポップアップ画面21
义	3-11	Plot データ表示
义	3-12	Image 追加ポップアップ画面22
义	3-13	Image データ表示23
义	3-14	Pin 追加ポップアップ画面24
义	3-15	Pin データ表示25
义	3-16	Gauge 追加ポップアップ画面25
义	3-17	Gauge データ表示
义	3-18	表示パネル Edit
义	3-19	Dashboard 保存27
义	3-20	Dashboard 表示切り替え28

図	3-21	Realtime Status 表示画面	28
 図	3-22	Data Downloads 画面	29
図	3-23	Metric Management 画面	30
 図	3-24	Metric 登録	31
図	3-25	Metric 設定例①	32
 図	3-26	Metric 設定例②	32
 図	3-27	Metric の変更	33
 図	3-28	Metric の削除	33
<u> </u>	3-29	Datasets Management 画面	34
<u> </u>	3-30	Dataset 追加	34
2	3-31		35
¥	3-32	Dataset 変更	36
¥	3-33	Dataset 削除	36
¥	3-34	List View の Select Data Range 画面	37
¥	3-35	List View 画面	38
×	3-36	Graph View の Select Data Range 画面	39
×	3-37	Graph View 画面	40
¥	3-38	Alarms 設定画面	41
义	3-39	アラーム追加	42
义	3-40	アラーム変更	43
义	3-41	アラーム削除	43
×	3-42	Active Alarms 画面	44
义	3-43	アラーム発生	44
义	3-44	アラーム解除	44
义	3-46	LAN 設定画面	45
义	3-47	ユーザ設定画面	47
义	3-48	ユーザ追加	47
义	3-49	ユーザ変更	48
×	3-50	ユーザ削除	48
义	3-51	FTP パスワード設定画面	49
¥	3-52	System 画面	50
义	3-53	Maintenance 画面	51
义	3-54	日時設定画面	52
义	3-55	E-mail 設定画面	53
义	3-56	Drop Area 設定画面	54
¥	3-57	NAS 設定画面	55
义	5-1	KANMONI 評価キット	59
义	5-2	L-One 接続方法	59
义	5-3	無線環境センサ電源	60
义	5-4	無線環境センサ LED	61
义	5-5	KANMONI 表示画面例	61

# List of Tables

耒	1_1	ハードウェア構成(Basic)	7
1X =	1-1	ハードウェア構成 (Dasic)	1
衣	1-2	ハートウェア 桶成(Pro)	/
表	2-1	RS485/RS232C 用 D-sub9pin コネクタ配線	. 10
表	2-2	L-One の初期設定	. 12
表	2-3	ネットワーク設定初期値	. 13
表	3-1	Dashboard の設定	. 16
表	3-2	Point 表示の設定	. 19
表	3-3	Plot 表示の設定	. 21
表	3-4	Image 表示の設定	. 23
表	3-5	- Pin 表示の設定	. 24
表	3-6	Gauge 表示の設定	. 26
表	3-7		. 29
表	3-8	Metric の設定項目	. 31
表	3-9	Metric のフォーマット	. 31
表	3-10	Dataset の設定項目	. 35
表	3-11	アラームの設定項目	. 42
表	3-12	Wi-Fi 設定項目	0.
表	3-13	LAN 設定項目	. 46
表	3-14	User の設定項目	. 48
表	3-15	E-mail 設定項目	. 53
表	3-16	NAS Settings 設定項目	. 55
表	4-1	、 入力コマンド一覧	. 57
表	4-2	出力コマンドー覧	. 58
表	4-3	出力エラーコード	. 58

# 1 機器概要

L-One (エルワン)はデータベース機能、フラットファイル保存機能、Web アプリケーションを標準 搭載しており、指定のフォーマットでデータを入力することで簡単に利用できるデータロガーです。 主な特長を以下に示します。

- データベース、Web アプリケーションを標準搭載し、すぐに利用が可能
- Web ブラウザでアクセスできるため専用のアプリが不要
- センサデータ、テキストデータ、画像データなどデータ形式を選ばす何でも収録可能
- 数値、グラフ、画像などの豊富な表示機能
- SSD 搭載により高信頼性を実現

#### 1.1 システム構成

図 1-1 にシステム構成を示します。



図 1-1 システム構成

表 1-1 にハードウェア構成を示します。

表 1-1 ハードウェア構成 (Basic)

項目	仕様
ストレージ	SSD 32GB
入出力インタフェース	有線 LAN x 1(TCP/IP, UDP/IP) USBx2(オプション品接続用)
入出カインタフェース	UART シリアル, RS485, RS232C
(オプション品)	無線 LAN, 920MHz 無線(AR'S 無線モジュール)
電源	AC100V 50/60Hz
外形寸法	H50 x W125 x D200 mm

#### 表 1-2 ハードウェア構成 (Pro)

項目	仕様
ストレージ	SSD 32GB
入出カインタフェース	有線 LAN x 1(TCP/IP, UDP/IP)
	USB x 2(オプション品接続用)
	RS485, RS232C
入出カインタフェース	UART シリアル
(オプション品)	無線 LAN, 920MHz 無線(AR'S 無線モジュール)
電源	専用 AC アダプタ
外形寸法	H35 x W115 x D115 mm

図 1-2 にシステム適用例を示します。



図 1-2 システム適用例

# 2 機器詳細

#### 2.1 ハードウェア詳細

図 2-1、図 2-2 にハードウェアの写真と説明を示します。



図 2-1 ハードウェア写真 (Basic)



図 2-2 ハードウェア写真 (Pro)

	Pin #	Signal Name	Pin #	Signal Name
1 5	1	DCD/ RS-485- / 422TX-	2	RXD/ RS-485+/422TX+
(00000) A	3	TXD/ 422RX+	4	DTR1/422RX-
@ <u>0000</u> ] @	5	GND	6	DSR
6 9	7	RTS	8	CTS
	9	RI		

表 2-1 RS485/RS232C用 D-sub9pin コネクタ配線

## 2.2 ハードウェアセットアップ方法

① 各接続ポートに機器を接続して付属の AC 電源ケーブルで AC 電源に接続します。



付属の AC 電源ケーブルで AC 電源に接続します

図 2-3 接続インタフェース (Basic)



付属の AC アダプタで AC 電源に接続します

図 2-4 接続インタフェース (Pro)

② 電源スイッチを押して L-One を起動します。(起動時にビープ音が鳴ります)



電源スイッチを押して起動します

図 2-5 **電**源スイッチ(Basic)



電源スイッチを押して起動します

図 2-6 電源スイッチ (Pro)

③ L-One が起動すると入力データを自動的に記録します。

#### 2.3 ハードウェアシャットダウン方法

L-One Basic の場合は、電源スイッチを長押しします。ビープ音が鳴ってスイッチの LED が消え るまでスイッチを押し続けてください。 L-One Pro の場合は電源スイッチを OFF にしてください。

#### 2.4 Web アプリケーションへのアクセス

L-One の Web アプリケーションへアクセスする際、L-One の IP アドレスにアクセスするとログ インのユーザ名とパスワードが要求されます。ご購入時のアクセスには表 2-1 の IP アドレスとユ ーザ名、パスワードをご使用ください。ネットワーク設定の初期値については 2.5 ネットワーク設 定の初期値・リセットをご参照ください。パスワードの変更方法は 3.4.3 System をご参照くださ い。

	衣 Z-Z L-One Of 初期 改定
アクセス IP	表 2-3をご参照ください
アドレス	
ユーザ名	admin
パスワード	admin

表 2-2 L-Oneの初期設定

Username	
Please Input	Username
Password	
Please Input	Password
	l og in

図 2-7 Web アプリケーションログイン画面

#### 2.5 ネットワーク設定の初期値・リセット

L-One Basic では、設定の問題などで接続できなくなったときにネットワークの設定をリセットできます。

ネットワーク設定リセットスイッチを 5 秒以上長押しすると、短いブザー音の後に長いブザー音 が鳴り、リセットを開始します。

ネットワーク設定のリセットが完了するとブザーが鳴って自動で再起動します。

ネットワーク設定の初期値を表 2-2 に示します。

-	
種類	初期設定
有線 LAN	IP:192.168.1.130
	Netmask : 255.255.255.0
	Gateway :192.168.1.1
	DNS : 8.8.8.8
無線 LAN hotspot	IP : 192.168.14.130
	Netmask : 255.255.255.0
	Gateway : none
	DNS : none
	SSID :lonexxx (xxx はシリアル No.)
	Password : password
	Security : WPA

表 2-3 ネットワーク設定初期値

# 3 Web Application

PC やスマートフォン、タブレットなどの端末からブラウザで L-One にアクセスすることで Web Application を介してデータの閲覧やダウンロードを行うことができます。

## 3.1 Home

ARS	Legger	
Home	Welcome to the L-One Logger, admin	
Realtime		
Dashboard 1	System Information	
Dashboard 2		
Dashboard 3	Model Lone Basic	
Realtime Status	Firmware 1.0.4	
Data		
Data Downloads	32.98% used (7.28GB / 22.07GB)	
Data Manage		
Data View		
	(8/30) Datasets	
Settings		
Alarms		
Interfaces	+ kanmoni Plugins + omailson/or	
System		
Plugins		
Logout		
	Copyright @ AR'S Co. Ltd. All Rights Reserved.	

図 3-1 Web Application Home 画面

#### 3.2 Realtime メニュー

現在のデータをリアルタイム表示します。ポイント表示、プロット表示が可能です。 3 つの Dashboard が用意されており、ユーザが自由に表示データやレイアウトを設定・保存する ことができます。



メニューから Dashboard を選択すると L-One に保存された設定により各 Dashboard の 表示がロードされます。



図 3-2 Realtime 画面

### 3.2.1 Dashboard 設定

画面右上の設定ボタンより Dashboard の名前とサイズを設定できます。Dashboard の設定を変更した場合、その前に設定されていたデータ表示の設定はリセットされます。

□ 🖪 🋠 🔁 💳>	Dashboard Settings	
	Dashboard Name: Device:	Dashboard L-ONE Custom
	Height: Background:	1000 800 ファイルを選択 選択されていません
		Cancel Ok

#### 図 3-3 Dashboard Setting ポップアップ

#### 表 3-1 Dashboard の設定

Dashboard Name	Dashboard 上部に表示される名前です。
Device	L-One にアクセスしている端末を選択します。選択した端末の画 面サイズに合わせて Dashboard を表示します。
Width/Height	Dashboardのサイズをピクセルで指定できます。 表示する機器に合わせて設定すると便利です。
Background	Dashboardのバックグランドに表示する画面を設定できます。 (地図やレイアウト図など) 設定できる画像形式はjpgとpngになり、ファイル容量は最大 2MBになります。

□ 🖪 🌣 🗘



図 3-4 Dashboard 設定例

# 3.2.2 Dashboard レイアウト

Dashboard では各表示パネルをドラッグアンドドロップすることでユーザが自由に配置を変えることができます。



図 3-5 Dashboard レイアウト

#### 3.2.3 表示データ追加

画面右上のデータ追加ボタンにより表示するデータの設定ができます。Point 表示、Single Piot 表示、Image 表示、Pin 表示、Gauge 表示が可能です。



図 3-6 New Tracker ポップアップ

#### 3.2.3.1 Point

Pointのボタンをクリックすると Point 表示の設定画面がポップアップされます。

	New Point
Name:	温度1
Dataset:	KanmoniDemo_temp
Point:	Latest
Color:	Auto 🔽 🔻
Theme:	🖲 Dark 🔍 Light
Size:	●Small ○Medium ○Large
	Cancel Ok

図 3-7 Point 追加ポップアップ画面

表	3-2	Point	表示の	設定
---	-----	-------	-----	----

Name	表示画面に表示されるデータの名前。ユーザが自由に設定できま す。	
Dataset	表示するデータ(入力されるデータセットの Name)とします。頭文字を 入力するとオートコンプリート機能により登録されている dataset が選 択できます。	
Point	表示するデータは最新のデータ、1 点分~3 点分過去のデータから選 択できます。	
Color	表示画面の色を選択します。	
Theme	表示画面のバックグラウンドの色を選択します。	
Size	表示画面のサイズを選択します。	

※ Dataset, Point, Size は登録後に設定変更できません

	New Point
Name:	温度1
Dataset:	k.
Point:	KanmoniDemo_temp KanmoniDemo_carbon
Color:	KanmoniDemo_light KanmoniDemo_humid
Theme:	🖲 Dark 🔍 Light
Size:	Small Medium Carge Dataset の頭文字を入力するとオートコンプリー
	(成形により収録されている Dataset が表示されま) Cancel OK

図 3-8 Datasetの選択

各項目を設定して「OK」をクリックすると Dashboard に追加したデータが表示されます。

AR'S L-One Logger Syst 🗙 Gio-tokonnpuri-to - Googi 🛪		
← ⇒ C d		<u>N</u> ≡
ARS	La Logger	yyyy/mm/dd hh:mm
Home	Dashboard 3	
Realtime 温度1		
Dashboard 1 2/20/16 16:58:00		
Dashboard 2 23.20		
c		
Data	-	
Data View		
Data Search		
Data Download		
Data Auris		
Late manage		
Settings		
System		
Interfaces		
Devices		
Plugins		
Logout		

図 3-9 Point データ表示

#### 3.2.3.2 Single Plot

Single Plot のボタンをクリックすると Single Plot 表示の設定画面がポップアップされます。

	Logger
	New Single Plot
Name:	温度1
Dataset:	KanmoniDemo_temp
Plot Type:	Bar Scatter
Y-Scale:	Min Auto Max Auto
X-Range:	✓Auto
X Points:	100 •
Color:	Auto 🔽 🔻
Theme:	● Dark   ◯ Light
Size:	●Medium OLarge OExtra Large
	Cancel Ok

図 3-10 Single Plot 追加ポップアップ画面

#### 表 3-3 Plot 表示の設定

表示画面に表示されるデータの名前。ユーザが自由に設定でき ます。
表示するデータ(入力されるデータセットの Name)とします。頭文 字を入力するとオートコンプリート機能により登録されている dataset が選択できます。
プロットの形式を選択します。Bar, Line, Scatter の3種類があり ます。
Y 軸の範囲を設定します。
X 軸の範囲を選択します。
表示画面に表示されるデータ数を選択します。10,50,100,200か ら選択します。
表示画面のプロットの色を選択します。
表示画面のバックグラウンドの色を選択します。
表示画面のサイズを選択します。

※ Dataset, X Points, Size は登録後に設定変更できません

各項目を設定して「OK」をクリックすると Dashboard に追加したデータが表示されます。

	Le Logger	yyyy/mm/dd hh:mm
	Dashboard 3	□ 🖪 🌣 🗘
温度1	<u>温度1</u> 2/20/16 16:15:00 <b>23.20</b> c	

図 3-11 Plot データ表示

# 3.2.3.3 Image

Imageのボタンをクリックすると image 表示の設定画面がポップアップされます。

	New Image
Name:	camera1
Dataset:	camera_1
Point:	Latest
Color:	
Theme:	○ Dark ● Light
Size:	⊖Small  ■Large  ⊖XX Large
	Cancel Ok

図 3-12 Image 追加ポップアップ画面

Name	表示画面に表示されるデータの名前。ユーザが自由に設定でき ます。
Dataset	表示するデータ(入力されるデータセットの Name)とします。頭文 字を入力するとオートコンプリート機能により登録されている dataset が選択できます。
Point	表示するデータは最新のデータ、1 点分~3 点分過去のデータか ら選択できます。
Color	表示画面のプロットの色を選択します。
Theme	表示画面のバックグラウンドの色を選択します。
Size	表示画面のサイズを選択します。
※ Dataset,	Size は登録後に設定変更できません

表 3-4 Image 表示の設定

各項目を設定して「OK」をクリックすると Dashboard に追加したデータが表示されます。



図 3-13 Image データ表示

#### 3.2.3.4 Pin

pin のボタンをクリックすると pin 表示の設定画面がポップアップされます。

- 11		- 6
	New Pin	
Name:	temp1	
Dataset:	KanmoniDemo_temp	
Color:	<b>•</b>	
Theme:	Dark  Light	
Size:	Small ○Medium	
	Cancel Ok	

図 3-14 Pin 追加ポップアップ画面

#### 表 3-5 Pin 表示の設定

Name	表示画面に表示されるデータの名前。ユーザが自由に設定でき ます。		
Dataset	表示するデータ(入力されるデータセットの Name)とします。頭文 字を入力するとオートコンプリート機能により登録されている dataset が選択できます。		
Color	表示画面のプロットの色を選択します。		
Theme	表示画面のバックグラウンドの色を選択します。		
Size	表示画面のサイズを選択します。		
※ Dataset, Size は登録後に設定変更できません			

各項目を設定して「OK」をクリックすると Dashboard に追加したデータが表示されます。



図 3-15 Pin データ表示

#### 3.2.3.5 Gauge

Gauge のボタンをクリックすると Gauge 表示の設定画面がポップアップされます。

	New Gauge
Name:	
Dataset:	
Min Value:	
Max Value:	
Color:	<b>•</b>
Gauge Color:	
Threshold 1:	· ·
Threshold 2:	
Theme:	Dark Light
Size:	⊖Small ●Large
	Cancel Ok

図 3-16 Gauge 追加ポップアップ画面

Name	表示画面に表示されるデータの名前。ユーザが自由に設定でき
	ます。
Dataset	表示するデータ(入力されるデータセットの Name)とします。頭文
	字を入力するとオートコンプリート機能により登録されている
	dataset が選択できます。
Min Value	表示の最小値を設定します
Max Value	表示の最大値を設定します
Color	表示画面の色を選択します。
Gauge Color	表示画面のゲージの色を選択します
Threshold 1	しきい値と、しきい値を超えた時の表示画面のゲージの色を選択
	します。
Threshold 2	しきい値と、しきい値を超えた時の表示画面のゲージの色を選択
	します。
Theme	表示画面のバックグラウンドの色を選択します。
Size	表示画面のサイズを選択します。

表 3-6 Gauge 表示の設定

※ Dataset, Size は登録後に設定変更できません

各項目を設定して「OK」をクリックすると Dashboard に追加したデータが表示されます。



図 3-17 Gauge データ表示

۲



図 3-18 表示パネル Edit

#### 3.2.5 Dashboard 保存

画面右上の保存ボタンを押すと現在の Dashboard の表示内容を保存し、次回アクセス時に同じ 形式で表示されます。

> Dashboard の表示内容を 保存します。



Delete

Update

図 3-19 Dashboard 保存

#### 3.2.6 Dashboard 表示切り替え

画面右上の表示切り替えボタンを押すと、画面左のメニュー一覧の表示/非表示を切り替えることができます。

メニューの表示/非表示を 切り替えます。



図 3-20 Dashboard 表示切り替え

#### 3.2.7 Realtime Status

Realtime Status メニューをクリックすると最新のデータのリストを表示します。

Realtime
Dashboard 1
Dashboard 2
Dashboard 3
Realtime Status

メニューから Realtime Status を選択すると、 全ての dataset の最新の受信データのリストを 表示します。

ARS	5		<b>La</b> Logger	ă.	
Home			Dataset Status		
Realtime					
Dashboard 1				Search	8
Dashboard 2	A New A	Hadata Tina	A Materia	Sedicii.	
Dashboard 3	Name -	opdate time	4476766210590	FR4.00	Note
Dooltimo Statue	0x444022_carbon	10/10/18 13.51.59	1470700319509	554.00	
reatine status	0x444022_humid	16/10/18 13:51:59	1470700319544	308.00	
Data	0x444022_0gnt	16/10/18 13:51:59	1470700319427	308.00	
Data Downloads	0x444022_temp	10/10/18 13:51:59	1470700319499	20.00	·
Data Manage	0x444026_carbon	10/10/18 13.52.00	1470700320433	396.00	
Data Manago	0x444026_humid	16/10/18 13:52:00	1470700320414	54.00	
Data View	0x444026_light	16/10/18 13:52:00	1476766320346	269.00	
Settings	0x444026_temp	16/10/18 13:52:00	14/6/66320356	27.10	
Alarms					
Interfaces					
Custore			Showing 1 to 8 of 8 entries		
System					
Plugine			Receive Log		
r iugins	-				
Logout				Search:	
	Time	A Dataset	Notes		\$
	16/10/18 13:51:29	0x444022_humid	ADDPOINT		
	16/10/18 13:51:29	0x444022_carbon	ADDPOINT		
	16/10/18 13:51:30	0x444026_light	ADDPOINT		
	16/10/18 13:51:30	0x444026_temp	ADDPOINT		
	The same in a provide part of		Care posticipa ti -		
	16/10/18 13:51:30	0x444026_humid	ADDPOINT		

図 3-21 Realtime Status 表示画面

#### 3.3 Data メニュー

L-One

データベースやフラットファイルに保存したデータの表示、ダウンロードや入力データの設定な どを行います。

#### 3.3.1 Data Download メニュー

データのダウンロードは FTP アクセスにより行います。FTP の画面から必要なファイルをダウ ンロードしてください。

データへのアクセスにはログインのためのユーザ名とパスワードが必要になります。パスワードはデフォルトで「password」に設定されています。パスワードは変更することができます。変更の方法は 3.4.3 System を参照してください。フラットファイルデータとバイナリデータへのアクセスはユーザ名が異なります。

フラットファイル	ユーザ名 : flatfiles
	パスワード:password
バイナリデータ	ユーザ名 : binaries
	パスワード : password

表 3-7 FTP アクセス用ログイン情報





#### 3.3.2 Data Manage

入力されるデータセットに対するデータ表示の管理のためのメニューです。X,Y 軸の Metric (名前, 説明, 単位, フォーマット)を設定できます。

#### 3.3.2.1 Metrics

Metric の登録、変更、削除を行います。X 軸、Y 軸で利用する全ての Metric を登録します。

Data Down Data Manag	loads					9	
Data Manag							
	<b>VR.</b>			×	¥	<b>س</b> ا	·τŋ
Data View				Data	asets	Me	trics
メニューから	Data Manage	を選択し		$\wedge$			
Data Manage	ement 画面の M	etrics ボタ	ンを押すと				
Metric Manag	gementの画面た	が表示される	ます。			Logge	d in as
			I.G. I	.ogger			
	nome		Metri	cs Manager	nent		
	Realtime Dashboard 1	00	0				
	Dashboard 2	• •	U		Search:		-
	Dashboard 3	Name	Description	Units	Format 0	Display	6
	Realtime Status	Grms	Grms	Grms	NUMBER	2	
		humidity		%RH	NUMBER	0	
	Data	ISO8601	Time string in ISO8601 format	Time	ISO8601		
	Data Downloads	light			NUMBER	1	
	Data Manage	noise		0B hPa	NUMBER	1	-
	Data View	temperature		degC	NUMBER	1	
	Settings	UNIXMS	Time in ms since UTC EPOCH	Time	UNIXMS		
1	Alarms						_
	Interfaces						
5	System						
	Plugins						
	Logout		Sh	owing 1 to 8 of 8 entries	1		

図 3-23 Metric Management 画面

① Metric の登録

画面左上の追加ボタンを押すと Metric 登録画面がポップアップされます。

		New Metric	
• * •	Name:	humidity	N
	Description:		N
	Units:	%RH	N
	Format:	NUMBER •	
	Y Display:	scientific notation •	
		Cancel Ok	

#### 図 3-24 Metric 登録

#### 表 3-8 Metric の設定項目

Name	Metric の名前。任意に設定できます。
Description	Metric の説明。任意に入力できます。
Units	表示する単位。
Format	データのフォーマット。
Y Display	表示するデータの小数点位置。Format で NUMBER を選択すると設定できま す。 scientific notation:指数表記
	fixed:小数点位置固定

Metric に設定可能なフォーマットは以下になります。

表 3-9 Me	tric のフォーマット
フォーマット	説明
TEXT	テキスト
NUMBER	数值
BINARY DATA	バイナリデータ
UNIX TIME	UNIX TIME 準拠の時間表示
ISO8601	ISO8601 準拠の時間表示

Metric を設定することにより Dashboard の表示の形式を指定できます。図 3-25、図 3-26 にメトリックの設定例を示します。

Х-	-Metric	Y	/-Metric
Name	Time	Name	Temperature
Unit	Time	Unit	С
Format	UNIX TIME	Format	Number



Format に応じて表示形式が設定されます Unit

図 3-25 Metric 設定例①

Х-	-Metric	Y-N	letric
Name	Time	Name	Light
Unit	Time	Unit	lux
Format	UNIX TIME	Format	Number



② Metric の変更

設定を変更したい Metric を選択して、画面左上の変更ボタンを押すと Metric の変更画面がポ ップアップされます。説明、単位、フォーマットの変更をすることができます。(名前の変更は できません)

		A Des	scription	🖨 Units	Forma
			Edi	t Metric	R
$ \sim$ $-$		Name:	humidity		1
		Description:			R
	1	Units:	%RH		R
		Format:	NUMBER <b>T</b>		R
	2	Y Display:	fixed	•	
			Cancel	Ok	

図 3-27 Metric の変更

## ③ Metric の削除

削除したい Metric を選択して、画面左上の削除ボタンを押すと Metric が削除されます。 Dataset で利用している Metric を削除すると Dataset の Metric も削除されますのでご注意く ださい。



図 3-28 Metric の削除

#### **3.3.2.2 Datasets** 「Dataset」に割り当てる Metric の設定、Dataset の追加、削除を行います。

Data	Data Ma	anagment
Data Downloads		
Data Manage		
Data View	Datasets	Metrics

メニューから Data Manage を選択し Data Management 画面の Datasets ボタンを押すと Datasets Management の画面が表示されます。



			Le	Cogy	ger			
Home		D	atasets N	lar	agemen	t		
Realtime Dashboard 1	000							
Dashboard 2						Search:		
Dashboard 3	Name		Description	- ¢	X Metric	Y Metric	Database Use	0
Realtime Status	0x444006_carbon				UNIXMS	Carbon	Yes	1
	0x444006_humid				UNIXMS	humidity	Yes	
ta	0x444006_light				UNIXMS	light	Yes	
ta Downloads	0x444006_temp				UNIXIMS	temp	Yes	
ita Manage	0x444022_carbon				UNIXMS	Carbon	Yes	
ata View	0x444022_humid				UNIXMS	humidity	Yes	
	0x444022_light				UNIXMS	light	Yes	
ttings	0x444022_temp				UNIXMS	temp	Yes	
arms	0x444026_carbon				UNIXMS	Carbon	Yes	
erfaces	0x444026_humid				UNIXMS	humidity	Yes	
istem	0x444026_light				UNIXMS	light	Yes	
	0x444026_temp				UNIXIMS	temp	Yes	
ugins	MD8000_temperature_100101_CH1						Yes	
And Alexandre	MD8000_voltage_50104_CH1						Yes	

図 3-29 Datasets Management 画面

① Dataset の追加

画面左上の追加ボタンを押すと Dataset 追加画面がポップアップされます。

		New Dataset
) <del>Q</del> <b>Ç</b>	Name:	
	Description:	
	X Metric:	
	Y Metric:	
	Database Use:	Yes 🔻
		Cancel Ok



12 .	FID Dataset の設定項口
Name	Dataset の名前。任意に設定できます。
Description	Dataset の説明。任意に入力できます。
X Metric	X 軸で利用する Metric
Y Metric	Y 軸で利用する Metric
$Database \; Use(\mathbb{X})$	Yes:Database 利用
	No:csv 形式での保存のみ

表 3-10 Dataset の設定項目

※ Database Use では内部の Database にデータを保存するかを設定できます。容量の大きい データなどを収録する際などに処理を軽くするために csv のみでの保存が可能になります。

X, Y Metric は Metric Management で登録した Metric を利用できます。Metric の名前の頭文字 を入力するとオートコンプリート機能により登録された Metric が表示されます。

	New Datase	ət
Name:	sensor1	
Description:		
X Metric:	u	
Y Metric:	UNIXMS temperature	
Database Use:	humidity pressure	Metric の 機能によ
	ancel	Ok

#### 図 3-31 X/Y Metric の選択

#### ② Dataset の変更

設定を変更したい Dataset を選択して、画面左上の変更ボタンを押すと Dataset の変更画面 がポップアップされます。説明、X Metric、Y Metric、の変更をすることができます。(名前とデ ータベース利用の有無の設定は変更できません)

<b>8 0</b>			Edit Dataset
		Name:	0x4E400C_humid
	1	Description:	
	3	X Metric:	UNIXMS
		Y Metric:	humidity
	1	Database Use	: Yes 🔻
			Cancel Ok

図 3-32 Dataset 変更

#### ③ Dataset の削除

削除したい Dataset を選択して、画面左上の削除ボタンを押すと Dataset が削除されます。 Dataset を削除すると database と csv で記録された全てのデータが削除されますので十分ご 注意ください。



Dataset を削除すると全てのデータが削除されます。

#### 図 3-33 Dataset 削除

#### 3.3.3 Data View

選択した Dataset のデータを、範囲を指定してリストまたはグラフで表示します。

#### 3.3.3.1 List View

選択した Dataset のデータを、範囲を指定してリストで表示します。 指定した期間内の最新の 500 データを表示します。



図 3-34 List View の Select Data Range 画面

表示する Dataset と範囲を選択し、[Display]ボタンをクリックします。

#### Select Data Range

0       Oct       2016       Oct       2016       Oct       Oct       2016       Oct       Oct <t< th=""><th>2016/10/05</th><th></th><th></th><th>2016</th><th>6/10/0</th><th>)5</th><th></th><th></th><th></th></t<>	2016/10/05			2016	6/10/0	)5			
Su Mo Tu We Th Fr Sa         2 3 4 5 6 7 8         9 10 11 12 13 14 15         16 17 18 19 20 21 22         23 24 25 26 27 28 29         30 31         Dataset :         Display         Display         Dataset が表示され         Example         Display         Dataset が表示され	0 Oct	. 201	6	0 0	(	Oct	* 2	016	0
2       3       4       5       6       7       8         9       10       11       12       13       14       15         16       17       18       19       20       21       22         23       24       25       26       27       28       29       30       31         Dataset: ①x444022_ight         Display       Dataset の名前の見         カートコンプリー       Dataset が表示され         Dataset が表示され	Su Mo Tu	We Th	Fr	Sa Su	Мо	Ти	We T	h Fr	Sa
2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 30 31       9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31         Dataset : 0x444022_light Display         Dataset が表示 され				1					1
9       10       11       12       13       14       15         16       17       18       19       20       21       22         23       24       25       26       27       28       29         30       31       0       11       12       13       14       15         16       17       18       19       20       21       22         30       31       0       23       24       25       26       27       28       29         30       31       0       0       31       0       0       1       12       13       14       15         Dataset       0x444022_light       0       0       31       0       0       1       -	2 3	4 5 6	7	8 2	3	4	5	6	7 8
16       17       18       19       20       21       22         23       24       25       26       27       28       29         30       31       30       31       30       31         Dataset : 0x444022_light         Display       Dataset の名前の関 オートコンプリー         Dataset が表示され       ジェンプリー         Dataset が表示され       ジェンクリー         Dataset どogger       シュン	9 10 1	1 12 13	14	15 9	10	11	12	13 1	6 15
23       24       25       26       27       28       29         30       31       30       31       31       31         Dataset : 0x444022_light         Display       Dataset の名前の頭         カートコンプリー       Dataset が表示され         See Logger	16 17 1	8 19 20	21	22 16	17	18	19 3	20 21	1 22
30 31 Dataset: 0x444022_light Display Display Dataset の名前の頭 オートコンプリー Dataset が表示され	23 24 2	5 26 27	28	29 23	24	25	26 2	27 21	8 29
Dataset: 0x444022_light Display Display Dataset の名前の頭 オートコンプリー Dataset が表示され	30 31			30	31				
		2	2016/ <sup>،</sup> ۲	<i>See</i> 10/05 → Truncated @ 2	201	ger 6/10	0/05		
ste Time 🔺 X Value 🔶 Y Value 🔶 Note 🍦	ate Time	2 • x	2 <b>016</b> /* T Value	Scentral Stress of the second	201 2016/10	ger 6/10 0/05	0/05 Value		\$
X Value         Y Value         Note           05 15:17:55         1475648275021         255.00         4	te Time 05 15:17:55	2 * X 14	2016/* T Value 75648275	<i>Sec</i> <i>Sec</i> <i>Sec</i> <i>Sec</i> <i>Sec</i> <i>Sec</i> <i>Sec</i>	201	ger 6/10 0/05	0/05 Value 55.00		\$
X Value         Y Value         Note           05 15:17:55         1475648275021         255.00         1           05 15:18:00         1475648280036         260.00         1	tte Time 05 15:17:55 05 15:18:00	▲ X 14 14	2016/* T Value 75648275	Sec. 10/05 → Truncated @ 2 5021 0036	201 2016/10	ger 6/10 0/05	0/05 Value 55.00 50.00		\$
X Value         Y Value         Note           05 15:17:55         1475648275021         255.00         1           05 15:18:00         1475648280366         260.00         1           05 15:18:05         147564828037         260.00         1	te Time 05 15:17:55 05 15:18:00 05 15:18:05	× x 14 14	2016/ T Value 75648275 75648285	Sec. Sec.	201 2016/10	ger 6/10 0/05 ¥ 26 26	Value 55.00 50.00 50.00		\$
X Value         Y Value         Note           05 15:17:55         1475648275021         255.00         1           05 15:18:00         1475648280036         260.00         1           05 15:18:05         147564828037         260.00         1           05 15:18:10         1475648290017         252.00         1	te Time 05 15:17:55 05 15:18:00 05 15:18:05 05 15:18:10	2 X 14 14 14 14 14	2016/ T Value 75648275 75648285 75648285 75648290	<i>Sec</i> <i>Sec</i> <i>Sec</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i> <i>Soc</i>	201	ger 6/10 0/05 24 24 24 24	Value 55.00 50.00 52.00		¢
At Value         Y Value         Note           005 15:17:55         1475648275021         255.00         1           005 15:18:00         1475648280036         260.00         1           005 15:18:05         1475648280037         260.00         1           005 15:18:10         147564829017         252.00         1           005 15:18:15         147564829015         260.00         1	ate Time 005 15:17:55 005 15:18:00 005 15:18:05 005 15:18:10 005 15:18:15	2	2016/ T Value 75648275 75648285 75648285 75648295	Society Sector	201	ger 6/10 0/05 4 Y 22 26 26 26 26 26 26	0/05 Value 55.00 50.00 52.00 52.00 50.00		\$
X Value         Y Value         Note           55 15:17:55         1475648275021         255.00         1           55 15:18:00         1475648280036         260.00         1           55 15:18:05         1475648280037         260.00         1           55 15:18:10         1475648290017         252.00         1           55 15:18:15         1475648295015         260.00         1           55 15:18:15         1475648295015         260.00         1           55 15:18:20         147564829007         252.00         1	te Time 55 15:17:55 55 15:18:00 55 15:18:10 55 15:18:15 55 15:18:20 55 15:18:20	2 * X 14 14 14 14 14 14	2016/ T Value 75648275 75648285 75648285 75648295 75648295 75648295	Sec 10/05 → Truncated @ 2 5021 0036 5037 0017 5015 0038 5015	201	ger 6/10 00/05 22 26 26 26 26 26 26 26 26 26 26 26 26	0/05 Value 55.00 50.00 50.00 52.00 50.00 52.00 50.00 54.00		¢
x Value         Y Value         Note           x Value         Y Value         Note           x Value         Y Value         Note           x Value         255.00         Note           x Value         255.00         Note           x Value         255.00         Note           x Value         265.00         Note           x Value         260.00         Note           x Value         254.00         Note           x Value         254.00         Note           x Value         254.00         Note	ate Time 105 15:17:55 105 15:18:00 105 15:18:10 105 15:18:15 105 15:18:20 105 15:18:25 105 15:18:15 105 15	2 * X 14 14 14 14 14 14 14	2016/ T Value 75648275 75648280 75648290 75648290 75648300 75648300	Solution So	201	ger 6/10 00/05 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22	Value 55.00 50.00 52.00 54.00 54.00		φ
X Value         Y Value         Note           005 15.17.55         1475648275021         255.00         1475648280036           005 15.18.00         1475648280036         260.00         1475648280037           005 15.18.10         1475648290017         252.00         1475648290017           005 15.18.15         1475648290017         252.00         1475648290017           105 15.18.15         1475648290017         252.00         1475648290017           105 15.18.15         1475648290017         252.00         1475648290017           105 15.18.15         1475648290017         252.00         1475648290017           105 15.18.20         1475648290017         254.00         1475648290017           105 15.18.20         1475648290017         254.00         1475648290017           105 15.18.20         1475648290017         254.00         1475648290017           105 15.18.20         1475648290017         254.00         1475648290017           105 15.18.20         1475648290017         254.00         1475648290017           105 15.18.30         1475648290017         254.00         1475648290017           105 15.18.30         1475648290017         254.00         1475648290017	ate Time 105 15:17:55 105 15:18:00 105 15:18:05 105 15:18:15 105 15:18:20 105 15:18:25 105 15:18:30	2	T 75648292 75648292 75648292 75648292 75648292 75648292 75648292 75648292 75648292 75648292 75648292 75648292 7564820 756480 75666600000000000000000000000000000000	200     200	201	ger 6/10 0/05 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22	0/05 Value 55.00 50.00 52.00 54.00 54.00 54.00		φ
Atterme         X Value         Y Value         Note           005 15.17.55         1475648275021         255.00         1475648280036         260.00         1475648280036           005 15.18.00         1475648280036         260.00         1475648280037         260.00         1475648290017           005 15.18.10         1475648290017         252.00         1475648290017         250.00         1475648290017           005 15.18.15         1475648290013         205.00         1475648290017         250.00         1475648290017           005 15.18.15         1475648290013         254.00         1475648290013         1475648290017         14756482900101         1475648	ate Time 1055 15:17:55 1005 15:18:00 1005 15:18:10 1005 15:18:15 1005 15:18:25 1005 15:18:30 1005 15:18:35 1005 15:18:15 1005 15:18:	2 * X 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14	<b>CO16</b> /* T 7564280 75642826 7564280 7564280 7564280 7564280 7564280 7564280 7564280 7564280 7564280 7564280 7564280 7564280	<i>Sec Soc Soc</i>	. L.og 201	ger 6/10 0/05 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22	Value 55.00 50.00 52.00 54.00 54.00 54.00 54.00 53.00		0
Note         Yalue         Yalue         Note           005 15:17:55         1475648275021         255.00         1475648280036         260.00         1475648280036         260.00         1475648280037         260.00         1475648280037         260.00         1475648290017         252.00         1475648290017         252.00         1475648290017         250.00         1475648290017         250.00         1475648290017         250.00         1475648290017         250.00         1475648290017         250.00         1475648290017         250.00         1475648290017         250.00         1475648290017         250.00         1475648290017         250.00         1475648290017         250.00         1475648290017         250.00         1475648290017         250.00         147564829017         250.00         147564829017         250.00         147564829017         250.00         147564829017         250.00         147564829017         250.00         147564829017         250.00         147564829017         250.00         147564829017         250.00         147564829017         250.00         147564829017         250.00         147564829017         250.00         147564829017         250.00         147564829017         250.00         147564829017         250.00         147564829017         250.00         147564829017 <td< th=""><td>ate Time 105 15:17:55 105 15:18:00 105 15:18:05 105 15:18:15 105 15:18:20 105 15:18:25 105 15:18:30 105 15:18:35 105 15:18:40 105 15:18:15 105 15</td><td>× X 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14</td><td><b>2016</b>/* T 75648285 75648285 75648285 75648285 75648295 75648295 75648300 75648300 75648300 75648305</td><td>See 10/05 → Truncated @ 2 5021 0036 5037 0017 5015 0038 5042 0046 5015 0018 5042</td><td>. L.og 201</td><td>ger 6/10 0/05 ¥ Y 22 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24</td><td>Value 55.00 50.00 52.00 54.00 54.00 54.00 54.00 53.00</td><td></td><td>¢</td></td<>	ate Time 105 15:17:55 105 15:18:00 105 15:18:05 105 15:18:15 105 15:18:20 105 15:18:25 105 15:18:30 105 15:18:35 105 15:18:40 105 15:18:15 105 15	× X 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14	<b>2016</b> /* T 75648285 75648285 75648285 75648285 75648295 75648295 75648300 75648300 75648300 75648305	See 10/05 → Truncated @ 2 5021 0036 5037 0017 5015 0038 5042 0046 5015 0018 5042	. L.og 201	ger 6/10 0/05 ¥ Y 22 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24	Value 55.00 50.00 52.00 54.00 54.00 54.00 54.00 53.00		¢
At Value         Y Value         Note           005 15:17.55         1475648275021         255.00         1475648275021         255.00           005 15:18.00         1475648280036         260.00         1475648280037         260.00         1475648290017         252.00         1475648290017         252.00         1475648290017         252.00         1475648290017         255.01         1475648295015         250.00         1475648295015         250.00         1475648295015         250.00         1475648295015         251.00         1475648295015         251.00         1475648295015         251.00         1475648295015         254.00         1475648295015         1475648295015         253.00         1475648295015         253.00         1475648295018         253.00         1475648295018         253.00         1475648295018         253.00         1475648295018         1475648295018         1475648295018         1475648295018         1475648295018         1475648295018         1475648295018         1475648292018         1475648292018         1475648292018         1475648292018         1475648292018         1475648292018         1475648292018         1475648292018         1475648292018         1475648292018         1475648292018         1475648292018         1475648292018         1475648292018         1475648292018         1475648292018         14756482	ate Time 005 15:17:55 005 15:18:00 005 15:18:05 005 15:18:10 005 15:18:10 005 15:18:20 005 15:18:25 005 15:18:30 005 15:18:30 005 15:18:40 005 15:18:45 005 15:18:45	× X 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14	2016// T 7564820 7564826 7564826 7564826 75648300 75648300 75648300 75648300 75648300	See 5021 5021 5036 5037 5015 5042 5042 5046 5015 5045 5045 5046 5051 5046 5045 5046 5045 5046 5047 5046	201 2016/10	ger 6/10 0/05 ¥ Y 22 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24	Value 55.00 50.00 52.00 54.00 54.00 54.00 54.00 54.00 54.00 54.00		¢
Atterme         X Value         Y Value         Note           005 15:17:55         1475648275021         255.00         1475648275021         255.00         1475648280036         260.00         1475648280036         260.00         1475648280037         260.00         1475648290017         252.00         1475648290017         255.00         1475648290017         256.00         1475648290017         256.00         1475648290017         256.00         1475648290018         254.00         1475648290018         147564820018         254.00         147564820018         254.00         147564820018         147564820018         254.00         147564820018         147564820018         253.00         147564820018         147564820018         253.00         147564820018         14756482000	ate Time 105 15:17:55 105 15:18:00 105 15:18:05 105 15:18:10 105 15:18:25 105 15:18:26 105 15:18:30 105 15:18:35 105 15:18:40 105 15:18:45 105 15:18:50 105 15:18:150 105 15:18:150 105 15:18:150 105 15:18:150 10	× X 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14	T 25648292 75648292 75648292 75648292 75648292 75648292 75648292 75648292 75648292 75648302 75648302 75648302 75648329	See See 10/05 → Truncated @ 2 5021 0036 5037 0017 5015 0038 5042 0046 5015 0018 5061 0078 5025	201 2016/10	ger 6/10 0/05 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22	Value 55500 5200 5400 5400 5400 5400 5400 540		0
X Value         Y Value         Note           05 15:17:55         1475648275021         255.00         1475648280036         260.00         1475648280036         260.00         1475648280037         260.00         1475648280037         260.00         1475648280037         252.00         1475648290017         252.00         1475648290017         252.00         1475648290017         255.00         1475648290017         255.00         1475648290017         255.00         1475648290017         255.00         1475648290017         255.00         1475648290017         255.00         1475648290017         255.00         1475648290017         255.00         1475648290017         255.00         1475648290017         255.00         1475648290017         255.00         147564830038         254.00         1475648390038         254.00         1475648390038         254.00         1475648390038         255.00         1475648315015         253.00         1475648320018         253.00         1475648320018         253.00         1475648320018         255.00         1475648320018         255.00         1475648330078         256.00         1475648330078         256.00         1475648330078         256.00         1475648340005         1475648320018         257.00         1475648320018         257.00         1475648320018         257.00         147	te Time 05 15:17:55 05 15:18:00 05 15:18:10 05 15:18:10 05 15:18:20 05 15:18:25 05 15:18:25 05 15:18:30 05 15:18:35 05 15:18:45 05 15:18:55 05 15:18:18:55 05 15:18:55 05 15:18:18:55 05 15:18:18:55 05 15:18:18:1	▲ X 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14	<b>CO16/</b> / <b>T</b> 75648292 75648292 75648292 75648292 75648292 75648292 75648292 75648292 75648292 75648302 75648312 75648312 75648312	See See See See Sold Sol	201	ger 6/10 0/05 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22	Value 55.00 50.00 52.00 54.00 54.00 53.00 53.00 53.00 53.00 53.00 53.00 53.00 53.00 53.00 53.00		ф 
X Value         Y Value         Note           05 15.17.55         1475648275021         255.00         1475648280036         260.00         1475648280036         260.00         1475648280036         260.00         1475648280037         260.00         1475648280037         260.00         1475648280037         260.00         1475648280037         260.00         1475648280037         260.00         1475648280037         260.00         1475648280037         260.00         1475648280037         260.00         1475648280037         260.00         147564830038         254.00         147564830038         254.00         1475648320018         254.00         1475648320018         254.00         1475648320018         255.00         1475648320018         253.00         1475648320018         253.00         1475648320018         255.00         1475648320018         255.00         1475648320018         255.00         1475648320018         255.00         1475648320018         255.00         1475648320018         255.00         1475648320018         255.00         1475648320018         255.00         1475648320018         255.00         1475648320018         255.00         1475648320018         255.00         1475648320018         255.00         1475648320018         255.00         1475648320018         255.00         1475648320018         255.	te Time 05 15:17:55 05 15:18:00 05 15:18:05 05 15:18:15 05 15:18:25 05 15:18:20 05 15:18:25 05 15:18:30 05 15:18:35 05 15:18:40 05 15:18:55 05 15:18:50 05 15:18:55 05 15:19:00	2	2016/* T 75648216 7564826 7564826 7564826 7564826 75648216 75648316 75648316 75648326 75648316 75648326 75648326 75648326 75648326 75648326 75648326	Solution Contemporation Contemporatio Contemporation Contemporation Contemporation Contemporati	201	ger 6/10 0/05 9 Y 22 24 24 24 24 24 24 24 24 24	Value 55.00 50.00 52.00 54.00 53.00 54.00 53.00 54.00 55.00 57.00 57.00 57.00 57.00		¢

図 3-35 List View 画面

### 3.3.3.2 Graph View

選択した Dataset のデータを、期間を指定してグラフで表示します。Dataset は最大 5 個まで 選択できます。



図 3-36 Graph View の Select Data Range 画面

表示する Dataset と範囲を選択し、[Display]ボタンをクリックします。

#### Select Data Range





図 3-37 Graph View 画面

画面左下の「Y Axis Scaling」でグラフ表示の最大値と最小値の設定ができます。 画面右下のアイコンからプロットの形式(Line, Scatter, Bar)を選択できます。

#### 3.4 Settings メニュー

L-One に接続するインタフェースやデバイスの設定を行います。

#### 3.4.1 Alarms

入力されるデータに対するアラームの設定、確認を行います。

#### 3.4.1.1 Alarms

アラームの追加、削除、設定を行います。

Settings					Alar	ms	
Alarms Interfaces System				Alar	La ms		Active Alarms
メニューから Alarms 画面の Alarms の画面	Settings を Alarms ボ が表示され	選択し タンを押す います。	Ł				
			<b>La</b> Logg	er			
Home Realtime Dashboard 1	o¢C	•	Alarm	S			
Dashboard 3				Sear	rch:		
Realtime Status	Name	Dataset	Condition =	value 🍦	Action	Hold	-
Data Data Downloads Data Manage Data View Settings Alarms Interfaces System							
	_			_			

#### 図 3-38 Alarms 設定画面

① アラームの追加

画面左上の追加ボタンを押すとアラーム追加画面がポップアップされます。

Page:41/62

			New Alarm
0		Name:	
		Dataset:	
		Condition	greater than <b>•</b>
	3	Value	
	3	Action	none 🔻
		Hold	no 🔻

図 3-39 アラーム追加

表 3-11 アラームの設定項目

Name	アラームの名前。任意に設定できます。
Dataset	アラームを設定するデータ(入力されるデータ セットの Name)とします。頭文字を入力すると オートコンプリート機能により登録されている dataset が選択できます。
Condition	<pre>アラームが発生する条件を選択します。 greater than:しきい値より大きい less than:しきい値より小さい equal to:しきい値と等しい older than:しきい値(秒)以上新しいデータが 入力されない</pre>
Value	アラーム発生の基準となるしきい値
Action	アラームが発生した場合の動作 none:なし email:E メールを送信する
Hold	ー度アラームが発生したのち、アラーム発生 の条件を満たさなくなったときの動作 yes:アラームは発生したまま no:アラームを解除

② アラームの変更

設定を変更したいアラームを選択して、画面左上の変更ボタンを押すとアラームの変更画 面がポップアップされます。Dataset、Condition、Value、Action、Holdの変更をすること ができます。(Nameの変更はできません)

Edit Alarm
Name: test
Dataset: demo_temp
Condition greater than •
Value 35
Action none •
Hold yes 🔻
Cancel Ok

- 図 3-40 アラーム変更
- アラームの削除
   削除したいアラームを選択して、画面左上の削除ボタンを押すとアラームが削除されます。





#### 3.4.1.2 Active Alarms

設定されているアラームの一覧を表示します。

Settings	Alarms
Alarms Interfaces	
System	Alarms Active Ala
メニューから Alarms Alarms 画面の Active Active Alarms の画面	s を選択し e Alarms ボタンを押すと īが表示されます。
ARS	Les Logger
Home	Active Alarms
Realtime Dashboard 1	Search:

altime	0			9	Search	
shboard 1	6					1
shboard 2	Name	Dataset 0	Current 0	Trigger Value	Trigger Time	6 Hold 6
shboard 3	test1	demo_temp	27.5			no
altime Status	test2	0x444022_light	211.00		-	no
la Downloads						
ta Downloads ta Manage ta View ttings						
ta Downloads ta Manage ta View ttings rms						
la Downloads La Manage La View <b>ttings</b> rms						
la Downloads La Manage La View ttings mis erflaces stem						

図 3-42 Active Alarms 画面

アラームが発生すると、赤く表示されます。

C			S	earch:	
Name 🔺	Dataset	Current 🔶	Trigger Value	Trigger Time 👙	Hold 🔶
mts_test	mts	0.5			no
test1	demo_temp				no
test2	0x444022_light	306.00	319.00	1476333964.015792	no
温度 Too High	0x444026_temp	26.20			no

**Active Alarms** 

図 3-43 アラーム発生

解除したいアラームを選択して、画面左上の解除ボタンを押すとアラームを解除します。



#### 3.4.2 Interfaces

L-One に接続する各種インタフェースの設定を行います。LAN, Wi-Fi, AR'S 製 920MHz モジュ ールのインタフェースが利用可能です。

※ Wi-Fi, AR'S 製 920MHz モジュールは別途ハードウェアが必要になります。

#### 3.4.2.1 LAN Settings

LAN のインタフェース設定を行います。



メニューから Interfaces を選択し Interfaces 画面の LAN ボタンを押すと LAN Settings の画面が表示されます。

	Lan Settings
Network Auto :	
IP Address :	
Subnet Mask :	
Gateway Disable :	
Gateway Address :	
DNS Auto :	
DNS :	
	Save

図 3-45 LAN 設定画面

表	3-12 LAN 設定項目
Network Auto	ネットワークを自動設定する場合は選択
IP Address	IP アドレス
Subnet Mask	サブネットマスク
Gateway Disable	ゲートウェイ無効
Gateway Address	ゲートウェイのアドレス
DNS Auto	DNSを自動設定する場合は選択
DNS	DNS のアドレス

### 3.4.2.2 Wi-Fi Host

Wi-Fi Host のインタフェース設定を行います。



#### 3.4.3 System

各種パスワードやシステムの設定をおこないます。

#### 3.4.3.1 User Management

L-One システムを使用しているユーザ情報を管理しています。L-one にログインする際のユ ーザ名とパスワードの設定を行えます。

			Sys	tem	
Settings					344
Alarms			FTP	LOTIA System	Maintenance
Interfaces					
System		Cate & Time	E-mail	Drop Area	NAS
メニューから System を選択し					
System 画面の User ボタンを押す	- F		T		

System 画面の User ボタンを押すと

User Management の画面が表示されます。

Users	Management	
0¢0	Search:	
User 🔺	Access	
admin	admin	
	admin	

#### 図 3-46 ユーザ設定画面

① ユーザの追加

画面左上の追加ボタンを押すとユーザ登録画面がポップアップされます。

	N		New User
₽ C		User:	1
		Password:	
		Confirm Password:	
		Access:	admin 🔻

表 3-	13 User の設定項目
User	ユーザ名。任意に設定できます。
Password	ログインの際に必要なパスワード。任意 に設定できます。
Access	admin のみ設定可能

② ユーザの変更

設定を変更したい User を選択して、画面左上の変更ボタンを押すと User の変更画面が ポップアップされます。Password、Access の変更をすることができます。(ユーザ名の変 更はできません)



ユーザの削除
 削除したいユーザを選択して、画面左上の削除ボタンを押すとユーザが削除されます。



#### 3.4.3.2 FTP Passwords

FTP アクセスに必要なパスワードの設定を行います。

フラットファイルデータ、バイナリファイルデータのダウンロードの際に必要なパスワード の変更が可能です。

			Sys	tem		
Settings					( JHz.)	
Alarms		User		System	Maintenance	
Interfaces						
System		Cute & Time	E-mail	Drop Area	NAS	
メニューから System を追	選択し	/	$\rightarrow$			
System 画面の FTP ボタ:	ンを押すと					
FTD Docowordo の両西が	キーナッキオ					

FTP Passwords の画面が表示されます。

	FTP Passwords	
	Flatfile Password	
Input New P	Password	
Confirm Pas	ssword	
	Save Flatfile FTP Password	
	Binary Password	
Input New P	Password	
Confirm Pas	ssword	
	Save Binary FTP Password	

図 3-50 FTP パスワード設定画面

#### 3.4.3.3 System

L-Oneの動作状況を確認することができます。



System 画面の System ボタンを押すと System の画面が表示されます。

	System	
Model	Lone Basic	
Firmware	1.0.4	
Filesystem	32.99% used (7.28GB / 22.07GB)	
Datasets	(8/30)	
Plugins	+ kanmoni + emailserver	

#### 3.4.3.4 Maintenances

L-One システムのファームウェアのアップデートと、再起動を行います。



図 3-52 Maintenance 画面

ファームウェアのアップデートを行う場合、[Update Firmware]ボタンをクリックしファイル を選択します。ファームウェアアップデートをおこなった後は、 [Reboot System]ボタンより再 起動をおこなってください。

#### 3.4.3.5 Time Settings

日時の設定をおこないます。



図 3-53 日時設定画面

NTP を利用する場合は[Enable NTP]にチェックを入れてください。任意の NTP サーバーを参照する場合は[NTP Server]に参照先を入力します。手動で設定する場合は、日付と時間を選択します。

入力が終わったら[Set Time]ボタンをクリックします。

## 3.4.3.6 E-mail Settings

3.4.1 章で設定したアラームが発生したときに使用する E-mail の設定をします。

System	
Settings	
	Maintenance
System trial Drop Art	NAS
メニューから System を選択し	
System 画面の E-mail ボタンを押すと	
E-mail Settings の画面が表示されます。	
Person	
Logger	
Email Settings	
lo: Destination	
From:	
From	
SMTP Port:	
SMTP Port	
SMTP Address	
SMTP Authentication	
lisemano-	
Username	
Password:	
Password	
TLS/SSL	
Save Email Settings	
Send Test Email	



表 3-14 E-mail 設定項目		
То	E-mail の宛先	
From	E-mail の送信元	
SMTP Port	SMTP のポート	
SMTP Server	SMTP のアドレス	
SMTP Authentication	SMTP 認証 有効/無効	
Username	ユーザ名	
Password	パスワード	
TLS/SSL	TLS/SSL 有効/無効	

[Send Test Email]をクリックすると入力した設定でテストメールが送信されます。 問題なければ[Save Email Settings]をクリックしてください。

### 3.4.3.7 Drop Area Settings

現在は「チノー製ワイヤレスロガーMD8000」でのみ使用できます。詳細についてはお問い合わせください。

	System	
Settings Alarms	User FTP System	Maintenance
System	Date & Time	NAS
メニューから System を選択 System 画面の Drop Area ボタ Drop Area Settings の画面がす	し タンを押すと 表示されます。	
	Lee Logger	
	Drop Area Settings	
Drop Area Enable		
	Save	
図 3-55	Drop Area 設定画面	

#### 3.4.3.8 NAS Settings

NASの設定を行います。

	System
Settings	
Alarms	Uiser PP System Maintenance
Interfaces	
System	Durs & Time L-mail Brop Area
メニューから System を選択し System 画面の NAS ボタンを押す NAS Settings の画面が表示される	rと ます。
	Logger
	NAS Settings
NAS Sync Enable:	
Location:	Destination
Sync Interval:	30 min 🔻
	Test Save

図 3-56 NAS 設定画面

表	3-15	NAS	Settings	設定項目
---	------	-----	----------	------

NAS Sync Enable	NAS 有効/無効
Location	接続先アドレス
Sync Interval	同期間隔 30 分、2 時間、12 時間、1 日から選択

[Test]ボタンをクリックすると、入力した設定が有効か確認を行います。 問題がなければ[Save]ボタンをクリックしてください。

## 3.5 Plugins メニュー

用途に合わせてカスタマイズしたデータ表示が可能です。

# 3.6 Logout

L-One システムからログアウトします。

# 4 データ入出力コマンド

本章では L-One へのデータ入力コマンドについて説明します。

### 4.1 入力インタフェース

L-Oneの入力インタフェースを以下に示します。

入出力インタフェース	有線 LAN x 1(TCP/IP, UDP/IP)	
	USBx2(オプション品接続用)	
入出力インタフェース	UART シリアル, RS485, RS232C	
(オプション)	無線 LAN,920MHz 無線(AR'S 無線モジュール)	

#### 4.2 入力コマンド

下記のフォーマットでポイントデータとバイナリデータの入力が可能です。

基本フォーマット

COMMAND, XXX, YYY, ZZZ<LF>

文字コードは ASCII

#### 表 4-1 入力コマンド一覧

ADDPOINT	ポイントデータの入力
ADDBIN	バイナリデータの入力

#### 4.2.1 ADDPOINT

Format

ADDPOINT, DatasetName, x, y, note, <LF>

説明

DatasetName	入力するデータセットの名前(任意に設定)
X	X 軸となるデータ(オプション)
	入力無しの場合は受信時の時間となります
У	Y軸となるデータ
note	自由に入力(オプション)

例

ADDPOINT, sensor1, 1234, 22.71, test <LF> ADDPOINT, , 22.98 <LF>

#### 4.2.2 ADDBIN

Format

ADDBIN, DatasetName, x, length, bindata, checksum, extension, note <LF>

説明

DatasetName	入力するデータセットの名前(任意に設定)
Х	X 軸となるデータ(オプション)
	入力無しの場合は受信時の時間となります
length	入力するバイナリデータのデータ長
bindata	Base64 エンコードされたバイナリデータ
Checksum	バイナリデータのチェックサム
extension	バイナリデータの拡張子
note	自由に入力(オプション)

#### 4.3 出力コマンド

各入力に対し、L-One からは下記のコマンドが出力されます。

基本フォーマット XXX<LF>

XXX の文字コードは ASCII

#### 表 4-2 出力コマンド一覧

OK <lf></lf>	入力に成功した場合	
EXX <lf></lf>	入力に失敗した場合	(XX はエラーコード)

## 4.3.1 エラーコード

入力に失敗したときに出力されるエラーコードを表 4-3 に示します。

Error No.	詳細		
01	不明なコマンド		
02	パラメターエラー		
03	X フォーマットエラー		
04	Yフォーマットエラー		
05	バイナリファイルエラー		
06	パラメターの数が不足		
87	インタフェースにすでに接続されている		
88	コマンドタイムアウト		
89	バイナリレングス無効		

表 4-3 出力エラーコード

# 5 運用例(KANMONI 評価キットの場合)

以下にアーズ製品 KANMONI 評価キットを使用の場合の運用方法の例について示します。



図 5-1 KANMONI評価キット

- ① L-One の Ethernet ポートに付属の Wi-Fi アクセスポイントを接続してください。
- L-One の USB ポートに KANMONI 親機を接続してください。



)Wi-Fi アクセスポイントを接続

KANMONI 親機を接続

図 5-2 L-One 接続方法

- ③ L-One に付属の AC ケーブルで AC 電源を接続し、電源スイッチを押して L-One を起動して ください。(起動時にビープ音が鳴ります)
- ④ Wi-Fi アクセスポイントに付属の AC アダプタで電源を接続してください。



- ⑤ センサ子機の電源を ON にしてください。電源スイッチは裏蓋を開けた内部にあります。
- ⑥ 電源が ON になるとデータ受信親機との接続を開始します。接続するまでは赤色の LED が点 灯し、接続が完了すると消灯します。
- ⑦ 無線環境センサは測定データの送信時に緑色の LED が点滅します。



裏蓋を開けて内部にある電源スイッチを ONにしてください。



図 5-3 無線環境センサ電源

L-One



 赤 LED:電源 ON 時に受信機との接続が 確立するまで点灯します
 緑 LED:データ送信時に点滅します。

図 5-4 無線環境センサ LED

⑧ スマートフォンやタブレットで L-One に接続した Wi-Fi アクセスポイントに接続します。
 ⑨ ブラウザから L-One の IP アドレスを指定してアクセスします。



#### 図 5-5 KANMONI 表示画面例

#### **アーズ 株式会社** 横浜市神奈川区栄町 5-1 横浜クリエーションスクエア 13F TEL.045-440-1123 FAX.045-440-1106 E-mail:ars\_millennium@arsjp.com http://www.arsjp.com/

●製品名、会社名などは、一般に各社の商標または登録商標です。
 ●本書の内容は改良のため予告なしに仕様・デザインを変更することがありますのでご了承ください。